



8月2日

福者ヨハンナ・デ・アサ 聖父ドミニコの母(記念)

サクソニア福者ホルダンによれば、聖父ドミニコの母は、フアナ(ヨハンア)と呼ばれた。ヨハンナは、貴族アーサ家に、1140年ごろ生まれ、カレルエガのフェリス・デ・グスマンと結婚し、3人の男子(アントニオ、マネス、ドミニコ)をもうけた。アントニオは教

区司祭になり、マネスは後にドミニコ司祭になった。

母のヨハンナは、最も初期の、最も信頼できる資料によると、「徳があり、純潔で慎重、貧しい者、苦しむ者に対して非常に憐れみ深く、彼女に対する評判は、その地方のあらゆる婦人たちの中で際立っていた」という。カレルエガで帰天し、当地の教会墓地に埋葬され、遺骨は初めサン・ペトロ・デ・グミエルに、次にペナフェルに、1334年から1340年の間に移されている。

1825年、教皇レオ12世により崇敬が認可された。

【聖ドミニコ会聖人・福者暦】

1982年、米国ニュージャージー州 サミットドミニコ会ロザリオの聖母修道院発行

1984年、ドミニコ会聖ヨゼフ修道院 (瀬戸市東長根町) 翻訳

2006年、ドミニコ会岡本哲夫神父(ロザリオ管区)による改定版から